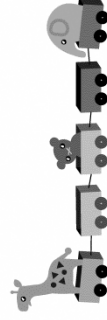


VII 資料（使用した調査票）

1. 就学前児童調査

ご回答にあたって

- ◆ このアンケートは、市内にお住まいの小学校就学前のお子さんの中から、無作為で6,000人の方を選ばせていただき、お送りしています。封筒のあて名（以下、「あて名」と表記します）のお子さんについて保護者の方がお答えください（特にことわりのある場合を除く）。
- ◆ このアンケートは無記名であり、個人が特定されることはありません。また、調査結果をこの調査の目的以外に使用することはありません。
- ◆ お答えは、選択肢の番号に○をつけて選ぶ場合と、「□」に数字を記入していただく場合があります。
- ◆ 「1」つに○、「あてはまる番号すべてに○」など、選ぶ数が設問によって異なりますので、注意書きに従ってください。
- ◆ 「その他」を選択した場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容を記入してください。
- ◆ 設問によって、回答する方が限られている場合があります。ことわり書きや矢印に従ってください。
- ◆ アンケートの回答にあたっては、同封のリーフレット「市内の子ども・子育て関連施設」を参考にしてください。なお、アンケートの対象となるものは、市内の施設等に属したものではありません。



船橋市子ども・子育て支援に関するアンケートのお願い

【就学前児童調査】

～「子どもの笑顔が輝き、生き生きと子育てできるまち・ふなばし」をめざして～

市民の皆様におかれましては、日頃より市政にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

市では、「船橋市子ども・子育て支援事業計画」に基づいて、子どもたちをはじめ、子育てをされている方への様々な支援に取り組んでいます。

現在、新しい計画の策定作業を進めています。策定にあたって、市民の皆様から求められている子育て支援施策を把握するため、アンケートを実施することとしました。

調査の結果は、今後の社会の担い手となる子どもたちが、希望を持って育つことができ、まちは実現するための様々な施策を検討していく上で、重要な資料として活用させていただきます。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、ぜひご協力ください。よろしくお願いいたします。

平成30年12月
船橋市長 松戸 徹

- ◆ このアンケートは20ページ、27問あります。
- ◆ ご回答いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れてしっかりと封をして、**平成30年12月21日（金）**までに郵便ポストに投入してください。

※切手を貼る必要はありません。



（問い合わせ先）船橋市役所 子ども政策課
電話：047-436-2796 F A X：047-436-2797

(1) あて名のお子さんご本人と、ご家族の状況などについて

問1 お住まいの地区（町丁目）をお答えください。

【例：船橋市湊町2丁目】船橋市（ ）（ ）丁目

問2 あて名のお子さんの生年月日を記入してください。

平成 年 月生まれ

問3 お子さんの数をお答えください。なお、お子さんが2人以上いる場合は、あて名のお子さんを含め、末子の生年月日を記入してください。

きょうだいの数 人 末子の生年月 平成 年 月生まれ

問4 このアンケートにご回答いただく方は、あて名のお子さんからみてどなたですか。（1つに○）

1. 母親 2. 父親 3. その他（ ）

問5 このアンケートにご回答いただく方の配偶関係をお答えください。（1つに○）

1. 配偶者（夫/妻）がいる 2. 配偶者（夫/妻）はいない

問6 あて名のお子さんからみて、子育てや教育を主に行っている方はどなたですか。（1つに○）

1. 父母ともに 4. 主に祖父母
2. 主に母親 5. その他（ ）
3. 主に父親

(2) 子どもの育ちをめぐる環境について

問7 あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人などはいますか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 日常的にみてもらえる祖父母などの親族がいる
2. 日常的にみてもらえる友人・知人がいる
3. 日常的にみてもらえるそれ以外の人がいる（具体的に： ）
4. 緊急時もしくは用事の際にもてもらえる祖父母などの親族がいる
5. 緊急時もしくは用事の際にもてもらえる友人・知人がいる
6. 緊急時もしくは用事の際にもてもらえるそれ以外の人がいる（具体的に： ）
7. いずれもない



問8 あて名のお子さんの子育てや教育に関して、①気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。また、②情報は何かから得ていますか。

（①・②それぞれあてはまる番号すべてに○）

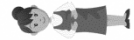
相談先あるいは情報源となるもの	①相談先	②情報源
1. 配偶者（パートナー）	1	1
2. 子どもの祖父・祖母、その他親族・親類	2	2
3. 友人・知人	3	3
4. 地域の人（隣人・近所）	4	4
5. 民間の相談サービス	5	5
6. 民生委員・児童委員	6	6
7. 子育ての仲間、育児サークル	7	7
8. 幼稚園・保育園・認定こども園など	8	8
9. 子育て支援センター	9	9
10. 児童ホーム	10	10
11. 市の相談窓口・保健センター・総合教育センター・青少年センター・男女共同参画センター・こども発達相談センターなど	11	11
12. 病院・診療所や療育関係機関・障害児施設	12	12
13. 家庭児童相談室	13	13
14. 児童相談所	14	14
15. 市の広報・パンフレットなど	15	15
16. ふなばし子育てナビゲーション（子育て情報誌）※1	16	16
17. ふなっ子メール（子育て情報メール配信サービス）※2	17	17
18. ふなっこナビ（子育て応援・情報サイト）※3	18	18
19. ふなっこアプリ（子育て応援・情報アプリ）※4	19	19
20. テレビ・新聞・雑誌などのマスメディア	20	20
21. インターネット・SNSなど	21	21
22. その他 相談先（ ）情報源（ ）	22	22
23. そのような相談先/情報源はない	23	23

※1 ふなばし子育てナビゲーション…市役所、船橋駅前総合窓口センター（フェイスビル5階）、各子育て支援センター、各児童ホーム、各保健センター、各出張所及び連絡所で配布しています。

※2 ふなっ子メール…市の子育て支援サービスをはじめとした子育てに関するタイムリーな情報を、あらかじめ登録した人の端末にメール配信するサービスです。

※3 ふなっこナビ…市ホームページにあるサイトで、子どもや子育て家庭などを対象にしたイベント情報、テーマや年齢に応じた子育て情報などを掲載しています。

※4 ふなっこアプリ…予防接種などのスケジュール管理や成長記録機能があり、出産予定日やお子さんの年齢などに合わせて、必要な子育て情報を配信するアプリです。



問8-1 あなたは、どのような子育て情報を知りたいと考えますか。
（あてはまる番号すべてに○）

- 1. 子育て支援施設（幼稚園・保育園など）の受け入れに関する情報
- 2. 乳幼児健診、予防接種などに関する情報
- 3. 病院（小児科）・休日当番医などに関する情報
- 4. 子どもに関する手当（児童手当・医療費助成など）に関する情報
- 5. 子育て支援センター・児童ホームなどで行われるイベント情報
- 6. 小学校に関する情報
- 7. 放課後ルーム（学童保育）に関する情報
- 8. 船子教室（放課後子供教室）に関する情報
- 9. 一時預かり（一時保育）、ファミリー・サポート・センターに関する情報
- 10. 病児・病後児保育に関する情報
- 11. 障害児（発達支援）保育に関する情報
- 12. 健康・発達についての情報
- 13. しつけ・成長など子育てに関する情報
- 14. 食事・栄養に関する情報
- 15. その他（ ）

問9 子育てや教育をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からのようなサポートがあればよいと考えますか。ご自由にお書きください。



(3) あて名のお子さんの保護者（父母）の就労状況について

・あて名のお子さんの(1) お母さん(2) お父さんの面方についてお答えください。
（母子家庭・父子家庭の場合は該当する方のみをお答えください。）
・ここでは、「フルタイム」とは、1週5日程度・1日8時間程度の就労とし、それ以外の就労形態の場合は、「パートタイム、アルバイトなど」としてお答えください。

問10 あて名のお子さんの保護者（父母）の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。
（(1)・(2) それぞれ1つに○）

現在の就労状況	(1) お母さん	(2) お父さん
1. 就労していない	1	1
2. フルタイムで就労している、またはその産休・育休・介護休業中である	2	2
3. パートタイム、アルバイトなどで就労している、またはその産休・育休・介護休業中である	3	3

問10-1は、問10で「2」「3」に○をつけた方にかがいます。

問10-1 就労日数や就労時間、また家を出る時刻、家に帰る時刻をお答えください。

就労日数・時間など	(1) お母さん	(2) お父さん
① 1週あたりの就労日数 （お休みの日に○をつけてください）	□ □ 日/週	□ □ 日/週
② 1日あたりの就労時間 （残業時間含む）	□ □ 時間	□ □ 時間
③ 家を出る時刻	□ □ 時 □ □ 分	□ □ 時 □ □ 分
④ 家に帰る時刻	□ □ 時 □ □ 分	□ □ 時 □ □ 分

注) 一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

注) 産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

注) ③、④は、24時間制で記入してください。（例：午前8時⇒8時、午後8時⇒20時）



（４）平日の日常的な施設等の利用について

この章における施設等は、以下の表にある番号でお答えください。
 ・施設等の内容については、同封のリーフレット「市内の子ども・子育て関連施設」も参考してください。

施設等の種類
1. 幼稚園（通常の就園時間のみ利用）
2. 幼稚園＋幼稚園の預かり保育（通常の就園時間＋在園児を対象とした延長保育の利用）
3. 認可保育所（保育園）（法令による認可を受けたもので定員20人以上のもの）
4. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
5. 小規模保育事業 （0～2歳児を預かる施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの）
6. 家庭的保育（保育者の家庭などで、5人以下の0～2歳児の保育を行うもの）
7. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
8. 認証保育所（認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設）
9. その他の認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育（ベビーマスター）（保育者がその子どもを家庭で保育を行うもの）
11. ファミリー・サポート・センター（地域の住民が子どもを預かるもの）

注）利用には、一定の利用料がかかります。

問11 あて名のお子さんは現在、上の表にある施設等を日常的に利用していますか。（1つに○）

1. 利用している 2. 利用していない → 問12（P7）へ


問11-1～問11-2は、問11で「1」に○をつけた方にうかがいます。

問11-1 あて名のお子さんが、日常的に利用している施設等はどれですか。
 （上の表の中のある番号をすべて記入）

日常的に利用している施設等 ⇒

問11-2 問11-1で選んだ施設等について、18時以降の利用希望はありますか。
 （1つに○）

1. 希望する 2. 希望しない



すべての方にうかがいます。
 問10-2 今後、希望する働き方（就労形態）についてうかがいます。
 （1）・（2）それぞれ1つに○

希望の働き方（就労形態）	（1）お母さん	（2）お父さん
1. 現在の就労状況（問10）と同じ	1	1
2. フルタイム（1年以内に実現見込みあり）	2	2
3. フルタイム（1年以内に実現見込みなし）	3	3
4. パート・アルバイトなど（1年以内に実現見込みあり）	4	4
現 状 と は 異 な る	①1週あたりの就労日数	<input type="text"/> 日/週 <input type="text"/> 日/週
	②1日あたりの就労時間	<input type="text"/> 時間 <input type="text"/> 時間 <input type="text"/> 分/日 <input type="text"/> 分/日
5. パート・アルバイトなど（1年以内に実現見込みなし）	①1週あたりの就労日数	<input type="text"/> 日/週 <input type="text"/> 日/週
	②1日あたりの就労時間	<input type="text"/> 時間 <input type="text"/> 時間 <input type="text"/> 分/日 <input type="text"/> 分/日
6. 就労しないで子育て・家事に専念したい	6	6


注）「4」「5」を選択した方は就労日数・時間もお答えください。

子育てコラム

何もできない赤ちゃんの時は全て手伝わなければならない抵抗もなかったのに、少し成長すると「自分でやりなさい」「自分で判断して」と急に要求が高くなってしまいがちです。しかし、子どもたちは生まれてまだ数年で、できなくて当然のことがたくさんあります。前に比べたら頑張ったこと、できるようになってきたこと、そして何気ない日常の中で子どもへの感性で見つけた素敵な発見を「すごいね」「よくやったね」と認めるひと言葉をかけてあげましょう。

あたりまえのことがあたりまえにできることは、子どもにとって実はとても大変なことです。日々成長していく子どもにもエールを送りましょう。

（5歳っ子メール・バックナンバー）



すべての方にかかいます。

問 12 現在、利用している、していないかわからず、あて名のお子さんについて、P 6の表の中にある施設等で、日常的に利用したいものはありますか。
（1つに○）

1. 利用したい施設等がある 2. 利用したい施設等がない →問 13へ

→ 問12-1～問12-2は、問12で「1」に○をつけられた方にかかいます。

問 12-1 利用したいと考える施設等はどれですか。

（P 6の表の中のあてはまる番号をすべて記入）
日常的に利用したい施設等 ⇒

問 12-2 問 12-1 で選んだ施設等で、もっとも利用したいものはどれですか。

（1つ選んで番号を記入）
もっとも利用したい施設等 ⇒

すべての方にかかいます。

問 13 現在、利用している、していないかわからず、あて名のお子さんについて、幼児教育・保育の無償化※が実現した場合に、P 6の表の中にある施設等で、もっとも利用したいものはどれですか。

※回答にあたっては、同封のリーフレット「市内の子ども・子育て関連施設」の「幼児教育・保育の無償化とは・・・」を参考してください。

（1つに○。「1」の場合、あてはまる番号を1つ選んで記入）

1. 無償化実現後に、もっとも利用したい施設等 ⇒
2. 利用したい施設等がない

問 13-1 幼児教育・保育の無償化が実現した場合、現在の就労状況は変わりますか。

（(1)・(2) それぞれ1つに○）

無償化実現後の就労状況の変化	(1)お母さん	(2)お父さん
1. 変わらない	1	1
2. 就労時間を今よりも短くする	2	2
3. 就労時間を今よりも長くする	3	3
4. 就労しているが、就労しないで子育てや家事に専念する	4	4
5. 就労していなかったが、就労を開始する	5	5



（5）土曜・休日や長期休暇中の施設等の利用について

この章では、土曜・休日や、夏休み・冬休みなどの長期休暇中における、幼稚園や保育園のようなお子さんを預かる施設など（以下、「施設等」の「定期的な」利用についてうかがいます。（なお、利用には、一定の利用料がかかります。）

問 14 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、施設等の定期的な利用希望はありますか。希望がある場合は、利用したい時間帯も記入してください。なお、一時的な利用は除きます。

（1）土曜日 （1つに○）
1. 利用する必要はない

2. ほぼ毎週利用したい ⇒利用したい時間帯 時から 時まで

3. 月に1～2回は利用したい ⇒利用したい時間帯 時から 時まで

注）時間帯は、24時間制で記入してください。（例：午前8時⇒8時、午後8時⇒20時）

（2）日曜日・祝日 （1つに○）

1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい ⇒利用したい時間帯 時から 時まで
3. 月に1～2回は利用したい ⇒利用したい時間帯 時から 時まで

注）時間帯は、24時間制で記入してください。（例：午前8時⇒8時、午後8時⇒20時）

問 15 あて名のお子さんが「幼稚園」を利用している方にかかいます。夏休み・冬休みなど長期休暇中に施設等の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯も記入してください。

1. 利用する必要はない
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい ⇒利用したい時間帯 時から 時まで
3. 休みの期間中、週に数日利用したい ⇒利用したい時間帯 時から 時まで

注）時間帯は、24時間制で記入してください。（例：午前8時⇒8時、午後8時⇒20時）



問 19 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気やケガなど）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならぬ場合は、とほありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。あった場合は、この1年間にどのように対処したか、それぞれの日数も記入してください。

(あてはまる番号・記号に○)

1年間の対処方法		日数(年間)
1. あった	ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	泊 <input type="text"/>
	イ. 子育て短期支援事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設などで一定期間、子どもを保護する事業)	泊 <input type="text"/>
	ウ. イ以外の子どもの預かりを行うもの(認可外保育施設、ベビーシッターなど)を利用した	泊 <input type="text"/>
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	泊 <input type="text"/>
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	泊 <input type="text"/>
	カ. 仕方なく用事をキャンセルした(あきらめた)	泊 <input type="text"/>
	キ. その他()	泊 <input type="text"/>
	2. なかった	

子育てコラム

おしゃべりしあえる子育て仲間を！

「夜なかなか寝てくれない」「なんでもイヤイヤ」など、こんな時どうしたらいいのかしらと困ったり、不安を感じたり、ついイライラして子育てが辛くなったり...ということはありませんか。

子育て中は誰も悩みがあるものです。家族やお友達に相談したり、子育て支援センターや児童ホーム、子育てサロンなどに出かけてみてはどうでしょう。ご近所の先輩お母さんや子育ての専門家に出会うことができます。話を聞いてもらったり、いろんな子育て体験などを知ることができ、子育てにはいろいろな考え方や方法があることに気づくこともあります。

一人で抱え込まず、子育ての工夫や子どもへの向き合い方、関わり方を多くの人と一緒に考え、自分にあった方法を見つけられることで、子育てを楽しめるといいですね。

(5はっ子メール・バックアップ)



(8) 地域の子育て支援事業の利用について

・地域の子育て支援事業とは、親子が集まって過ごしたり、育児の相談や地域の子育て情報を知らせることができる事業などのことをいいます。

問 20 あて名のお子さんは、現在、地域の子育て支援事業を利用していますか。
 ①～③のCで「はい」に○をつけた方は、理由も記入してください。また、B・Cで「はい」に○をつけた方は、B・Cの空欄に1ヶ月あたりの回数を記入してください。

(①～⑤ごとに、A、B、Cそれぞれ1つに○)

名称	A 知っている	B これまでに利用したことがある	C 今後利用したい 現在も利用しているが、今後も利用したい
①子育て支援センター	1. はい 2. いいえ	1. はい ⇒月 <input type="text"/> 回 程度利用した 2. いいえ	1. はい ⇒月 <input type="text"/> 回 程度利用したい 2. いいえ 理由: <input type="text"/>
②児童ホーム	1. はい 2. いいえ	1. はい ⇒月 <input type="text"/> 回 程度利用した 2. いいえ	1. はい ⇒月 <input type="text"/> 回 程度利用したい 2. いいえ 理由: <input type="text"/>
③幼稚園・保育園・認定こども園で行っている地域の子育て支援事業	1. はい 2. いいえ	1. はい ⇒月 <input type="text"/> 回 程度利用した 2. いいえ	1. はい ⇒月 <input type="text"/> 回 程度利用したい 2. いいえ 理由: <input type="text"/>
④市や地区社会福祉協議会などで実施される子育て支援事業(子育てサロンなど)	1. はい 2. いいえ	1. はい ⇒月 <input type="text"/> 回 程度利用した 2. いいえ	1. はい ⇒月 <input type="text"/> 回 程度利用したい 2. いいえ



名称	A 知っている	B これまでに利用したことがある	C 今後利用したい 現在も利用しているが、 今後も利用したい
⑤その他 例：民間（NPO含む） の子育てサークル ※名称を記入してください []	1. はい 2. いいえ	1. はい ⇒月 <input type="text"/> 回 程度利用した 2. いいえ	1. はい ⇒月 <input type="text"/> 回 程度利用したい 2. いいえ

問 21 以下の①～⑥で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、また、今後利用したいと思うものはありますか。
(①～⑥ごとに、A、B、Cそれぞれ1つに○)

名称	A 知っている	B これまでに利用したことがある	C 今後利用したい 現在も利用しているが、 今後も利用したい
①はじめてママになるための教室、IVVママ教室、育児講座	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
②保健センターの情報提供・家庭訪問・健診・相談サービス	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
③家庭教育セミナー ※1	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
④総合教育センター（教育相談） ※2	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑤幼稚園・保育園・認定こども園の園庭などの開放	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑥こども発達相談センター（発達障害やことばの遅れの相談）	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ

※1 家庭教育セミナー…PTAなどを主体として、家庭教育に関すること、親子のふれあい・世代間交流に関すること、地域での子どもたちの生活体験・自然体験学習に関することなどについて、学習するセミナーのことです。

※2 総合教育センター…学校教育・社会教育に関する調査・研究並びに研修などを行う市の教育委員会の施設です。不登校・発達などの教育全般に関する教育相談や、障害のある子どもの就学相談を行っています。



(9) 小学校就学後の放課後の過ごし方について（5歳以上）

この章は、あて名のお子さんが5歳以上である方にお答えください。
(⇒5歳未満の方は、問 23 (P15)へお進みください。)

問 22 あて名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間を、主にごような場所で過ごさせたいと思いますか。

※今後のことになりましたが、現在お持ちのイメージをお答えください。

((1)・(2)それぞれあてはまる番号3つまでに○)

(1) 小学校低学年 (1～3年生) のうちの利用希望	(2) 小学校高学年 (4～6年生) のうちの利用希望
1. 自宅	1. 自宅
2. 祖父母などの親族宅や友人・知人宅（自宅以外）	2. 祖父母などの親族宅や友人・知人宅（自宅以外）
3. 学習塾・習い事・地域のクラブ活動など	3. 学習塾・習い事・地域のクラブ活動など
4. 学校の部活動	4. 学校の部活動
5. 放課後ルーム（学童保育） ※1	5. 放課後ルーム（学童保育） ※1
6. 船っ子教室（放課後子供教室） ※2	6. 船っ子教室（放課後子供教室） ※2
7. 児童ホーム	7. 児童ホーム
8. その他（ ）	8. その他（ ）

※1 放課後ルーム（学童保育）…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労などにより昼間家庭にいない場合に、子どもの生活の場を提供するものです（19時まで）。利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

※2 船っ子教室（放課後子供教室）…平日の放課後や長期休業期間中に、小学校施設などを利用して児童が自主的な活動を行う安心・安全な居場所を提供するものです（17時まで）。保護者の就労の有無に関わらず、事前に登録した全ての小学生が無料で利用できます。



(10) 育児休業など、職場の支援制度について

問 23 あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。
 ((1)・(2) それぞれ1つに○)

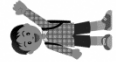
育児休業取得状況	(1) お母さん	(2) お父さん
1. 就労していなかった	1	1
2. 取得した(取得中である)	2	2
3. 取得していない	3	3

問23で「3」に○をつけた方にうかがいます。

問 23-1 あて名のお子さんについて、育児休業を取得していない理由をお答えください。
 ((1)・(2) それぞれあてはまる番号すべてに○)

理 由	(1) お母さん	(2) お父さん
1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	1	1
2. 仕事が忙しかった	2	2
3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった	3	3
4. 仕事に戻るのが難しそうだった	4	4
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった	5	5
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる	6	6
7. 保育施設に預けることができた	7	7
8. 配偶者が育児休業制度を利用した	8	8
9. 配偶者が無職、祖父母などの親族にみてもらえらるなど、制度を利用する必要がなかった	9	9
10. 子育てや家事に専念するため退職した	10	10
11. 職場に育児休業の制度がなかった	11	11
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	12	12
13. 育児休業を取得できることを知らなかった	13	13
14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した	14	14
15. その他()	15	15

設問は、もう少しです。



問23で「2」に○をつけた方にうかがいます。

※あて名のお子さんが生まれた時に、育児休業を取得した方の状況をお答えください。

⇒ 該当しない方は、問24 (P.18)へ

問 23-2 あて名のお子さんの育児休業取得後、仕事に復帰しましたか。
 ((1)・(2) それぞれ1つに○)

育児休業取得状況	(1) お母さん	(2) お父さん
1. 育児休業取得後、仕事に復帰した	1	1
2. 現在も育児休業中である(あて名のお子さんが1歳未満)	2	2
3. 現在も育児休業中である(あて名のお子さんが1歳以上)	3	3
4. 育児休業中に離職した	4	4

問23-2で「1. 育児休業取得後、仕事に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

問 23-3 あて名のお子さんの育児休業から仕事に復帰したのは、年度初めの保育施設への入所に合わせたタイミングでしたか。

※年度初め(4月)の保育施設への入所を希望したが、早めに復帰して一時的に認可外の保育施設などに入所した場合は「1」にあてはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、希望する保育施設に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。

((1)・(2) それぞれ1つに○)

復帰のタイミング	(1) お母さん	(2) お父さん
1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	1	1
2. それ以外だった	2	2

問23-2で「1. 育児休業取得後、仕事に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

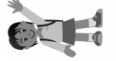
問 23-4 あて名のお子さんの育児休業について、①～③をお答えください。

① お子さんが何歳何ヶ月のときまで取得しましたか。

② 希望としては、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。

③ 勤務先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があったとしたら、お子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。

育児休業取得期間	(1) お母さん	(2) お父さん
① 実際の取得期間	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月まで	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月まで
② 取りたかった期間(希望)	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月まで	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月まで
③ 3歳まで取得できたとしても、取りたかった期間	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月まで	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月まで



問23-4で①の実態の取得期間と②の希望が異なる方にかがいます。
 問 23-5 希望の時期に仕事に復帰しなかった（できなかった）理由にかがいます。

①「希望」より早く復帰した方 ((1)・(2) それぞれあてはまる番号すべてに○)

希望より早く復帰した理由	(1)お母さん	(2)お父さん
1. 希望する保育所に入るため	1	1
2. 配偶者や家族の希望があったため	2	2
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があったため	3	3
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4	4
5. その他 ()	5	5

②「希望」より遅く復帰した方 ((1)・(2) それぞれあてはまる番号すべてに○)

希望より遅く復帰した理由	(1)お母さん	(2)お父さん
1. 希望する保育所に入らなかったため	1	1
2. 自分や子どもなどの体調が悪くなったため	2	2
3. 配偶者や家族の希望があったため	3	3
4. 職場の受け入れ態勢や業務の節目の時期に合わせるため	4	4
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	5	5
6. その他 ()	6	6

問23-2で「2. 現在も育児休業中である（あて名のお子さんが1歳未満）」に○をつけた方にかがいます。

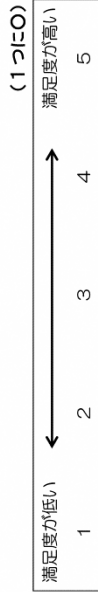
問 23-6 もし、あて名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる保育施設があるとすれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。それとも、預けられなくても1歳になる前に仕事に復帰しますか。 ((1)・(2) それぞれ1つに○)

1歳になるまでの育児休業取得希望	(1) お母さん	(2) お父さん
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	1	1
2. 1歳になる前に復帰したい	2	2



(11) 子育て環境や支援について

問 24 船橋市における子育ての環境や支援への満足度についてうかがいます。



問 25 現在、子育てをすす上で次のようなことを感じることはありませんか。

(①~⑫それぞれ1つに○)

子育てをすす上で感じる事	よく感じる	時々感じる	あまり感じない	全く感じない
①子どもを育てるのは楽しい	1	2	3	4
②子どもの顔を見るとき気持ちが安らぐ	1	2	3	4
③子どもがいると家庭が明るくなる	1	2	3	4
④子どものことで、どうしたらよいかわからなくなる	1	2	3	4
⑤子どもの世話が嫌になる	1	2	3	4
⑥子どもをだだきたくなくことや、あたりたくなることがある	1	2	3	4
⑦自分の時間がとれず、自由がない	1	2	3	4
⑧親の責任として、子育てに不安や負担を感じる	1	2	3	4
⑨子育てに追われ、社会から孤立するように感じる	1	2	3	4
⑩子育てによる身体の疲れを感じる	1	2	3	4
⑪子育てに関する不安や悩みを気軽に相談できる相手が見つからない	1	2	3	4
⑫仕事や地域活動などの社会活動と子育ての両立が難しい	1	2	3	4



子どもへの気持ち

子育てに悩みはつきもの。時には子どもにイライラしてしまう、可愛く思えない...そんな気持ちになることもあるのではないだろうか。
 ネカティブな感情を抱くことは決して恥ずかしいことではありません。大切なのは、その気持ちに気づいてSOSを出すことです。きっとあなたの力になってくれる人がいます。ひとりで抱え込まず、ぜひ周りの方や相談機関にご相談ください。家庭児童相談室でもお話を伺います。

(5ほっ子メール・バックナンバー)




・市では、平成27年度から平成31年度までの5か年を一期とする「第1期船橋市子ども・子育て支援事業計画」を策定しており、計画に基づいて様々な子ども・子育て支援に関する施策を実施しています。

・計画では、下の表の(1)～(12)を基本施策として、「子ども」や「親・家庭」への支援、「地域・社会」からの子ども・子育て支援に取り組んでいます。

問 26 以下の表にある(1)～(12)について、あなたはどのように感じていますか。あなたの考えにもっとも近いと思う番号を選んでください。

(1)～(12)それぞれ1つに○

市の子ども・子育て支援施策に感じること	できている	まあいい	まあいい	まあいい	まあいい	できない	わからない
(1) 幼児期の学校教育・保育の充実 保育施設の整備や認定こども園の普及、幼稚園の在園児に対する補助など	1	2	3	4	5	6	6
(2) 子どもの居場所づくり 放課後ルーム（学童保育）・船つき教室（放課後子供教室）の実施、児童ホームの充実など	1	2	3	4	5	6	6
(3) 障害児支援の充実 発達・就学に関する相談体制や教育支援体制の整備、障害児在宅支援の充実など	1	2	3	4	5	6	6
(4) 母子保健の充実 妊婦健診・乳幼児健診の充実、乳児家庭などへの訪問指導、健康教育の推進など	1	2	3	4	5	6	6
(5) 親子のふれあいの場づくり 子育て支援センターや児童ホームでの親子や保護者同士の交流の場の提供など	1	2	3	4	5	6	6
(6) 多様な子育て支援サービスの充実 幼稚園での預かり保育や保育施設での延長保育の充実、ショートステイや夜間看護など	1	2	3	4	5	6	6
(7) 情報提供・相談体制の整備 情報誌・ホームページによる子育て情報の提供、母子の健康や育児に関する相談体制の充実など	1	2	3	4	5	6	6
(8) ひとり親家庭などの自立支援の推進 相談・支援体制の強化、就業や経済的支援の推進など	1	2	3	4	5	6	6
(9) 経済的支援の実施 児童手当の支給、子ども医療費助成事業の実施、不妊治療費などの助成など	1	2	3	4	5	6	6




19

市の子ども・子育て支援施策に感じること	できている	まあいい	まあいい	まあいい	まあいい	できない	わからない
(10) 子育てを支援する地域社会づくり 子育てワロンの実施、民生委員・児童委員による支援など	1	2	3	4	5	6	6
(11) 児童虐待防止対策の充実 相談体制の充実、養育支援が必要な家庭への訪問、児童虐待防止の啓発など	1	2	3	4	5	6	6
(12) 仕事と家庭の両立支援の推進 企業などに対する仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の啓発・周知など	1	2	3	4	5	6	6

問 27 最後に、教育・保育環境の充実や子育て支援、また、ご自身の子育てに関する考え方などご意見がございましたら、ご自由にお書きください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございます。
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。



20